

公の施設等評価（評価シート）

施設の概要及び利用実績等による実績評価

【実績シート】

施設の基本項目					
	施設名称	施設コード	17001		
		今治市河野美術館			
	所在地	所在地コード	021090	今治	
		今治市旭町1丁目4番地8			
	分類	2 文教施設			
	グループ	17 美術館			
	本庁担当課 (予算担当課)	担当課コード	655000		
		担 当 部	教育委員会事務局		
		担 当 課	文化振興課		
	管理担当課 (5と同じ場合は、 記入不要)	担当課コード	655000		
		担 当 課	教育委員会事務局 文化振興課		
	法定施設 公の施設	法定施設	☐ 法定施設		
			☐ 根拠法令名		
		公の施設	☒ その他		
			☒ 公の施設 ☐ その他		
		☐ 条例、規則、 要綱名	今治市河野美術館条例及び施行規則		
	非常時等の 利用	災害時利用	☐ 有		
			利用方法 ☐ 避難場所 ☐ 備蓄倉庫 ☐ その他		
				☒ 無	
		選挙時利用	☐ 有		
			☐ 利用方法		
			☒ 無		
		その他利用	☐ 有		
			☐ 利用方法		
			☒ 無		



事業計画

設置の経緯・目的		条例上の 設置目的 ※条例、規則等 の目的 財源を取得する ための目的	学術文化に関する資料を広く公衆の観覧に供し、あわせて調査研究並びに保存顕彰に努め、文化芸術の振興に寄与する。			
補助（起債）事業	補助（起債）事業名					
	補助（起債）の根拠（交付要綱等）					
	経過年数（補助事業の完了届からの年数）		年	起債償還完了年度		年
全体事業費 (イニシャルコスト)			千円			
	事業費金額		150,000			
	事業費内訳	建 屋	150,000			
		設備費				
		造成費				
		用地費				
		その他				

施設内容（施設・土地基礎データ等）

	管理運営方法	管理運営形態	☐ すべて直営 ☐ 一部業務委託	
			☐ 消防設備 ☐ 電気設備 ☐ 空調設備 ☐ 個別式 ☐ 中央式 ☐ 昇降機 ☐ 浄化槽 ☐ 受水槽 ☐ ごみ収集 ☐ 清掃 ☐ その他	
			☒ 指定管理	
			指定管理者	一般財団法人 今治文化振興会

使用料金体系

条例等の抜粋	条例等名	今治市河野美術館条例	第 14 条	第 1 項	2項及び3項
--------	------	------------	--------	-------	--------

別表第1(第14条関係)

観覧料

区分		個人	団体(20人以上)
常設展示	一般	300円	240円
	学生	180円	120円
特別展示		市長が定める額	

備考

- 1 「常設展示」とは平常時に展示する美術品等の展示をいい、「特別展示」とは常設展示以外の特別の企画による展示をいう。
- 2 常設展示については、高校生以下又は18歳未満は無料とする。
- 3 65歳以上の者については、一般の団体料金を適用する。

別表第2(第14条関係)

特別使用料

区分	単位	金額
図説	1点又は1冊につき	300円
写真撮影・展覧使用		5,000円
貸出し・その他	市長が定める額	

別表第3(第14条関係)

有料施設使用料

区分・使用時間等	9:00~12:00	12:00~17:00	9:00~17:00	超過時間(1時間までごとく)
講義室	2,550円	4,450円	6,650円	1,660円
会議室	1,540円	2,760円	4,090円	1,020円
第1展示室	1,000円	1,700円	2,570円	640円
第2展示室	1,180円	1,910円	2,940円	740円
第3展示室	1,720円	3,180円	4,660円	1,170円
茶室	1,500円	2,410円	3,720円	930円
放送機等	450円	530円	930円	230円

備考

- 1 使用時間は、実際に使用する時間のほか、その設置品と原状に回復するために要する時間を含む。
- 2 「超過時間」とは、上表に定めのない時間帯において使用する場合の時間金いう。
- 3 演習機等を使用するときは、所定金額の割増とする。
- 4 茶室の使用において、調理室を使用するときは、1,090円を加算する。
- 5 入場料を徴するときは物品の販売等しくは役員の提供等についての割増金目的とするときは、所定金額の割増とする。
- 6 「入場料を徴するとき」とは、入場料、観覧料、資料金、講演料、資金募集その他の名目のいかなる金に対しても図説又は図録に金銭を徴する場合をいう。
- 7 各区分の使用料の額に10円未満の端数が生じたときは、それその端数を切り捨てらる。

(利用料金)

- 第18条 指定管理者は、美術館の利用者から当該施設の利用に係る料金(以下「利用料金」という。)を徴収する。
- 2 利用料金は、指定管理者にその収入として収受させる。
 - 3 利用料金の額は、別表第1、別表第2及び別表第3に定める額の範囲内とする。
 - 4 利用料金は、指定管理者が特に必要であると認めるときは、これを減額し、又は免除することができる。

使用料金以外の費用(実費等の徴収基準)

<以下、別表等 資料抜粋>

該当なし。

施設の概要（競合施設リスト含む）																
建物単位（施設単位）		今治市河野美術館														
部屋単位 （機能単位）	建設 年月日	施設利用時間		定員 （人）	延べ床 面積 （㎡）	構造	特殊設備	主な用途	使用料 有・無	その他 特記事項	改修等実施状況		競合施設リスト			
		開館 ～ 閉館	開館 時間数								有・無	実施 年月日	市有施設 （施設名称）	市有以外施設		
														施設名称	施設住所	
講演室	1967/11/30	9:00	～ 17:00	08:00	90	140.00	鉄筋コンクリート	空調	貸会場	有	—	有	2005/07/15	—	—	—
会議室	1967/11/30	9:00	～ 17:00	08:00	48	75.00	鉄筋コンクリート	空調	貸会場	有	—	有	2005/07/15	—	—	—
第 1 展示室	1967/11/30	9:00	～ 17:00	08:00		140.00	鉄筋コンクリート	空調	貸会場	有	—	有	2006/03/31	—	—	—
第 2 展示室	1967/11/30	9:00	～ 17:00	08:00		140.00	鉄筋コンクリート	空調	貸会場	有	—	有	2006/03/31	—	—	—
第 3 展示室	1967/11/30	9:00	～ 17:00	08:00		264.00	鉄筋コンクリート	空調	貸会場	有	—	有	2006/03/31	—	—	—
常設展示室	1967/11/30	9:00	～ 17:00	08:00		824.00	鉄筋コンクリート	空調	展示室	有	3F・4F	有	2010/10/27	—	—	—
茶室	1967/11/30	9:00	～ 17:00	08:00		79.00	木造	無	貸茶室等	有	—	有	2011/08/18	—	—	—

施設利用者の把握

[illegible]

施設利用者の把握

[illegible]

施設利用者の把握

[illegible][illegible]

施設利用者の把握

[illegible]

施設の利用状況の推移（年度実績）

項目名		単位	当初目標 (事業計画時)	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
建物単位（施設単位）における 利用総数（年間実績）				目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
利用回数（件数）		回（件）			1,874		1,418		1,421		1,088
延べ利用人数		人		30,000	38,599	37,000	41,196	37,000	41,063	37,000	40,449
実利用人数		人									
実績等推移				平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
指標等		項目名		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
※1 達成率 %	利用回数（件数）										
	延べ利用人数										
	実利用人数										
※2 変動率 %	利用回数（件数）				76		100		77		
	延べ利用人数				107		100		99		
	実利用人数										
※3 利用状況等の 増減理由	利用回数（件数）				回数カウント方法 変更による。（貸 館等準備期間除 く）				回数カウント方法 変更による。（貸 館事業除く）		
	延べ利用人数										
	実利用人数										

※1 達成率は、「施設設置時の当初目標」に対する「各年度の実績」についての達成率を算出しています。

ただし、当初目標が0の場合は達成率の計算ができないため、「-」を表示しています。

※2 変動率は、「当該年度実績」を「前年実績」と比較して算出しています。

ただし、前年実績が0の場合は変動率の計算ができないため、「-」を表示しています。

※3 利用状況等の増減理由は、変動率が「10%以上の増減」のある場合の理由を記入しています。

評価指標の設定

評価指標名 ※4	単位	説明（計算式）
平均入館者数	人	河野美術館は貸しギャラリー機能を有し、その場合は入館料にはつながらないが市民利用度としては高い施設と判断されるため、平均入館者数を指標とした。（入館者数÷開館日数）

※4 評価指標は、施設の設置目的に基づく目標と成果について達成度を最も良く現すものを数値化しているものです。

なお、施設グループ共通の指標となりますが、施設の性質等により複数ある場合は、すべて記入しています。

資源投入量

項目名		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績
配置人員（施設開館時間割戻人数）※1		人	0.000	0.000	0.000	0.000
	正規職員	人	0.000	0.000	0.000	0.000
	臨時・嘱託・アルバイト・パート	人	0.000	0.000	0.000	0.000
	その他（シルバー・派遣職員等）	人	0.000	0.000	0.000	0.000
	うち専門職員	人	0.000	0.000	0.000	0.000
	正規職員	人	0.000	0.000	0.000	0.000
	臨時・嘱託・アルバイト・パート	人	0.000	0.000	0.000	0.000
	その他（シルバー・派遣職員等）	人	0.000	0.000	0.000	0.000
歳入（総額）		千円	4,030	4,167	0	0
	国費	千円	0	0	0	0
	県費	千円	0	0	0	0
	市債	千円	0	0	0	0
	使用料	千円	4,030	4,167	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
歳出（総額）		千円	34,240	32,912	32,239	31,549
	指定管理費	千円	34,240	32,912	32,239	31,549
	指定管理費以外で市が負担する費用	千円	0	0	0	0
	人件費	千円	0	0	0	0
	給料等 ※2	千円	0	0	0	0
	賃金等 ※3	千円	0	0	0	0
	その他人件費 ※4	千円	0	0	0	0
	施設維持管理費	千円	0	0	0	0
	施設維持管理委託料 ※5	千円	0	0	0	0
	光熱水費	千円	0	0	0	0
	備品・維持修繕料	千円	0	0	0	0
	工事請負費	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	施設維持管理費 以外	千円	0	0	0	0
	①	千円	0	0	0	0
	②	千円	0	0	0	0
行政コスト ※6（歳出－歳入）		千円	30,210	28,745	32,239	31,549
単位当たりコスト ※7（歳出／単位）						
1単位当たりコスト 単位	開館日数 309日	円	110,810	106,512	104,334	102,101
1人当たりコスト 単位	延べ利用人数	円	888	799	786	780

金額については、表示単位未満を端数処理しているため、決算統計及び決算書等の数値と一致しない場合があります。

※1 配置人員…施設に従事する人員数を、雇用形態ごとに施設開館時間で割戻した人数（23年度以降）
（勤務時間数を踏まえた施設開館時間の違いを調整した上で施設間を比較できるように、施設開館時間割戻人数を表示するもの）

※2 給料等…正規職員関係（給料、職員手当等、共済費）

※3 賃金等…臨時・嘱託・アルバイト・パート関係（報酬、賃金、共済費）

※4 その他人件費…シルバー人材センター、派遣職員等にかかる経費

※5 施設維持管理委託料…委託料のうち、指定管理費を除いた、施設を維持管理するために必要な経費

※6 行政コスト…施設運営管理費収支不足額（歳出総額－歳入総額）

※7 単位当たりコスト…単位を記入（1単位当たりコスト（施設コスト）は開館日数或使用回数等、1人当たりコストは延べ利用人数等）

満足度調査及び情報提供状況

満足度調査	調査実績	☒ 有 平成22年04月 以降 ☐ 無
	調査対象	☐ 利用者全員 ☒ 利用者の一部 アンケート記入者 ☐ その他
	調査方法	☒ 施設備付（投書BOX） ☒ 受付時配布 ☒ DM（利用者） ☐ その他
	調査結果の共有方法等	※利用者への結果周知（報告）方法（複数回答可） ☐ 施設掲示板 ☐ DM（利用者） ☐ ホームページ ☒ その他 （具体的に記入してください。） 利用者への周知ができていない
		※共有範囲（本庁・支所・その他施設管理運営上関係する部署等） （具体的に記入してください。） 本庁 文化振興課
		※共有方法（メール、文書等） ☐ メール ☒ 文書報告 ☒ その他 （具体的に記入してください。） 指定管理実績報告のモニタリング時
情報提供	情報提供実績	☒ 有 以降 ☐ 無
	対象者	※利用促進を図るための情報提供の対象者 （具体的に記入してください。） HPまたは広報閲覧者
	提供方法	※情報提供方法（DM等） （具体的に記入してください。） 広報、HP
	提供時期	※情報提供の頻度やタイミング等 （具体的に記入してください。） 催し物開催時

特記事項

記入欄に不備がある（データが記入されていないなど）項目ごとにその理由を説明しています。

事業計画

【全体事業費】事業費内訳が不明であるため、『建屋』欄にまとめて計上している。

【補助（起債事業）】空欄については、該当データなし。

施設の概要（競合施設リスト含む）

空欄については、該当データなし。

施設の利用状況

実利用人数は、把握していない。

施設利用者の把握

実利用人数は、把握していない。

施設の利用状況の推移（年度実績）

当初目標（事業計画時）は、資料不明のため未記入実利用人数は、把握していない。

資源投入量

【歳入】「使用料」については、平成22年度から利用料金制のため0円。（【使用料金体系】参考）

満足度調査及び情報提供状況

空欄については、資料不明のため未記入